

女
として
見
られる

快感

腕白少女

ボクは昔から男っぽいって
言われることが多かった

インキングも
お好きじゃなかった

自分でも
そう思う

お店の制服を作ってもらったときも
スカートが自分に合っていない気がして
ハーフパンツにしてもらったくらい

だから女の子扱いされたとき
どんな反応すればいいのか

驚くほど
何も知らなかった

すごいよねえ
ここの衣装は…
こんな肩出して

これってセクハラなのかな

怒ったほうがいいの？

それとも…

都内某所――

心のピュアだけな
人間が入会できる
完全会員制のお店

そこは限られた時間の中で
お酒と会話を楽しむ紳士の社交場

わざわざ
今週も来たんだ

ナオくんが
元気かどうか
気になってね

おかげさまで
元気だよ

ボクと話したいだけなら
うちの道場に電話すれば？

こうして一緒に
飲みながら話が
したいだけだよ



今度触ったら
向こうの壁まで
蹴り飛ばすよ

ゴッ

試合で色んな男に
触られまくってる
じゃないか、今更……

こんな風に
触られたこと
なんて無いよ！



彼氏にも？

いないよ
彼氏なんか

そうかア
居ないの

ひよっとして
齡の近い男子じゃ
不満なのかな？

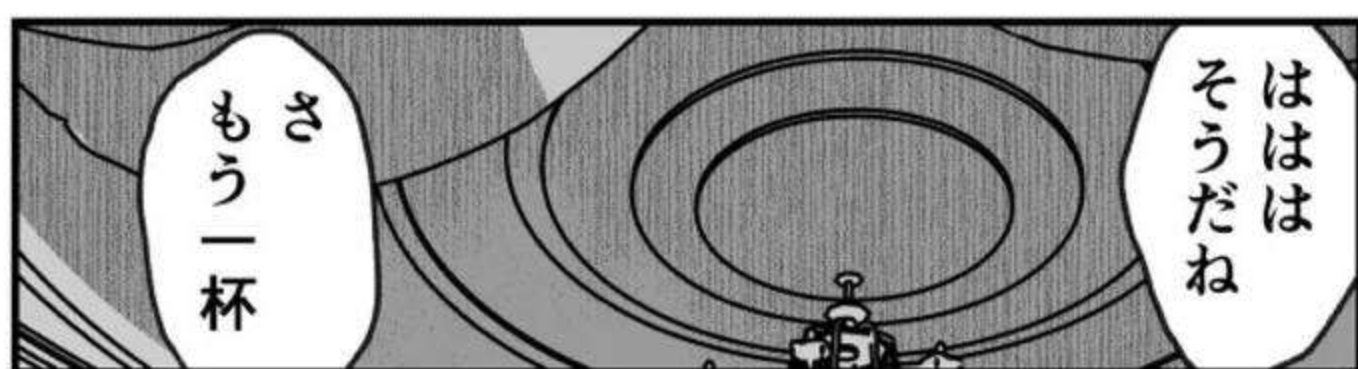
別にそんな事ない
けど——ねえ、
話す時は相手の
目を見て話しなよ



ごめん
ごめん

せっかくこうして
いられるんだから
話をしようか——













ボク…今
何されてるの…？



知ってるよ
背中、弱いんだよね



子供の頃に表彰台の上でへたり込んだ時間もあったね



ボクの体のこと
理解しきってる
みたいにな……っ



触られるの
嫌なのに

何で
こんな……っ



なんでっ？



視察に同行してくれ
るんだねありがとう
手続きは私の方で
全部やっておくから



楽しみにしてるよ



あんな胸の触られ方…

ブラの上から
撫でられただけで

触られた場所が
まだ熱を持つてる…

こんな感覚…

こんなの痴漢
じゃないか

毎週痴漢
されてたんだ

酔い潰れたあとに
身体がこんなになるまで…

お客さん…こんな事を
する人だったなんて

陰気で嫌いだったけど

嫌いだけど
ボクが子供の頃から
ずっと空手の試合を
見に来てくれてた
人だったのに…

こんにちは！
空手協会の人？

お父さん
宛に書類？

受領印も？

はい、これで
いいですか？

そう…ですね
道着以外の服で
会うのは初めて

どうした？

それが…急にへたり
込んだり…

ボクの出た大会全部見てたから
背中を触られた時の反応も
知ってたのか…くそっ…

？



ヒツク

あの氷川さんの娘さんが
ここで働いていたとはねえ
偶然、いやあ偶然だなあ

ウー

制服
よく似合ってるよ
可愛いよォ

別に君のお父さんや
関係者に言ったりしないよ

また接客して
貰いたいからね

キョッ!?



来週も指名するよ

他の客に
南緒ちゃん
は勿体ない

ムニイ♡

お客様、申し訳
ありませんが
当店でそのような...

おっと
失礼しました





歌も踊りも
上手いねえ

練習したの？

シラフじゃ恥ずかしくて
歌えないでしょ

喉乾いたでしょ？
もっと飲みなさい

もっと



ボクが酔い
つぶれてた時…

お店にバレない
ようにあいつが…

うん…

ふあ…

…今なら誰からも
見られてないはず
……

もっと飲んで

ハア

毎週お店から帰ると身体の
調子がおかしかったのは
お酒に酔ったせいだと
思ってたのに…

ゴッゴッ



一週も欠かさず…
ボクの胸を…

そんな恥知らずな
人だったなんて

お父さんと
同じくらいの
歳なのに

子供の頃から
知ってるボクを

…最低だよ



ボクにも、お父さんにも
空手で勝てないような人に

こんなことされ続けたら
おかしくなっちゃう…

?

…嫌

嫌だ

次の出勤日から
別の人に…

誰でもいいから
別のお客さんに
指名して貰わなきゃ







車の中でいつ痴漢されるか
気が気じゃなかったよ

結局何もされ
なかったけどさ



先に言っとけば良かったな
運転してくれたお礼を



…お店で酔っ払ってる
時みたいに軽い調子で
話してきたらいいのに



そうすればボクだって
切り出し方に困らなかったし

もしエッチなこと言っ
てきたら張り倒して――



貸し切りだったら
良かったけど…

誰がいる…



声の数は…うーん

3人か4人くらいかな



でも向こうに10人くらい
お爺ちゃん居たらどうしよう



あの人に覗かれるより
こっちの方がマシだね



お弟子さんに見られながら
上はシャツ1枚で着替える
事だってあったんだから
タオル着けてたら
平気だよ 平気



どうせボクの事
男子だと思っって

おじいちゃんに見られても
平常心を保つ良い稽古に――

うえっ!?

こっ

同い年くらいの
人が入ってた――!!

なんか…

こんにちはー…

視線が

突き刺さるんだけど

ちよっとタオルゆるかったかな…
キツめに巻き直そう…



温泉好き
なんですか？

合宿の下見で
来たんだけど

キミたちから
見てどう？

んー…マジで
スタイル
いいですねー

ボクじゃなくて
温泉の！

一緒に来てる
人がいるって
彼氏？

いや全然
違うから…

それ彼氏
でしょ

えーっとただの
仕事相手だよ



温泉、リラックスできる？
練習の息抜きになるかな？

いやー
わかんねっすわ

俺らそんな
難しいこと考えて
入ってないですし

っていうか本当に
好みど真ん中なんで
付き合ってください

ボクってこんなに
話すの下手だっけ…

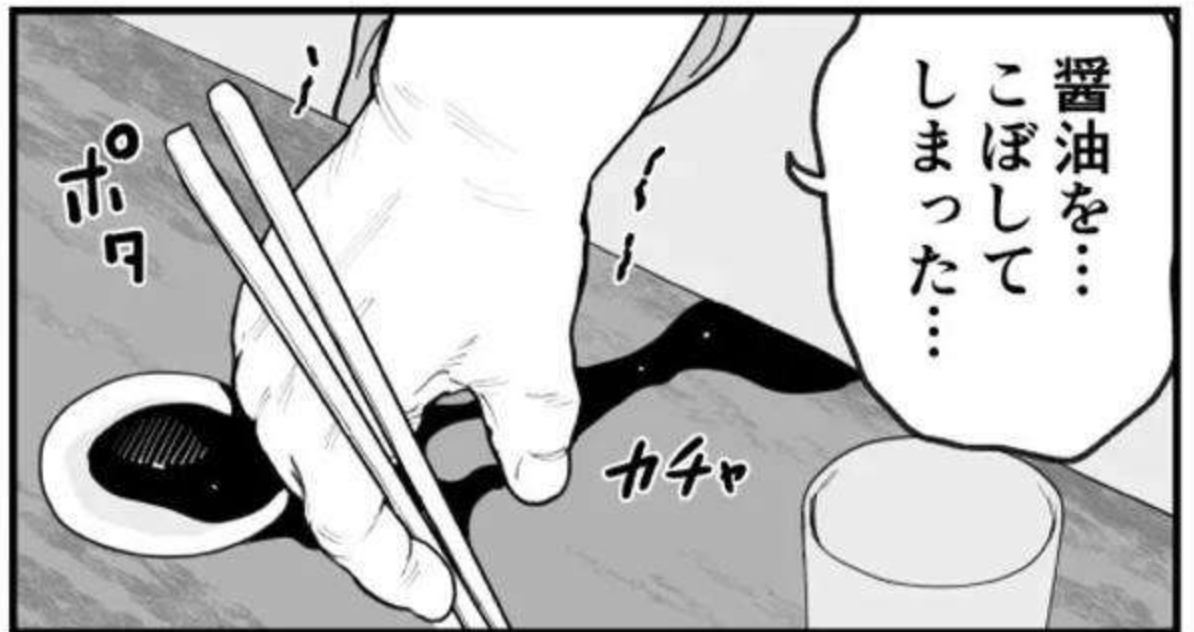
そんなに近くで
見られたら
恥ずかしいって…

好きとか付き合う
とか…急に変な事
言われても
分かんないし

最初はお互いの事
色々話すとか…







ガラ...





これまでだって
ちゃんとお弟子さんを
強くしてきたんだから

でもそういう
細かいところに
気を配るのって
大事だよ

ちゃんとボクを見て
くれてありがと…

…いや、
見ては…

シュル…

変なところで
真面目だなあ

ここも混浴だと
思えばいいでしょ

混浴なんて
全然大したこと
なかったよ

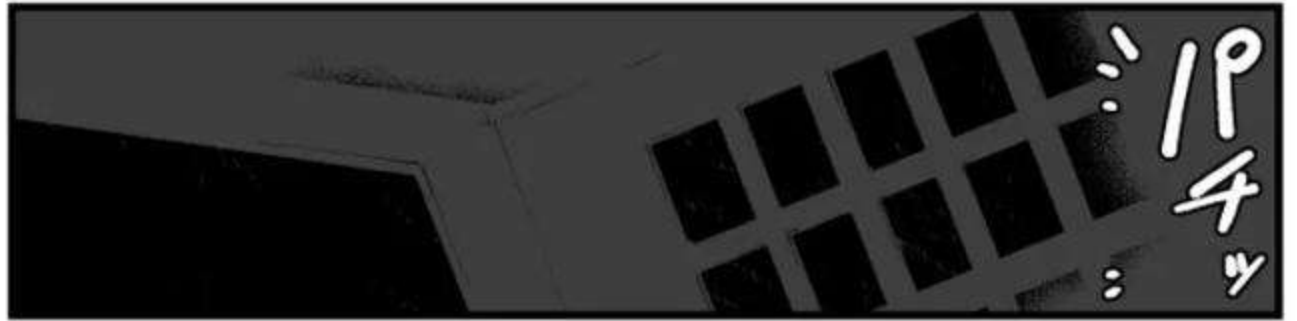
もし変なこととして
くる奴がいたって
ボクなら実力で
返り討ちにできるもん

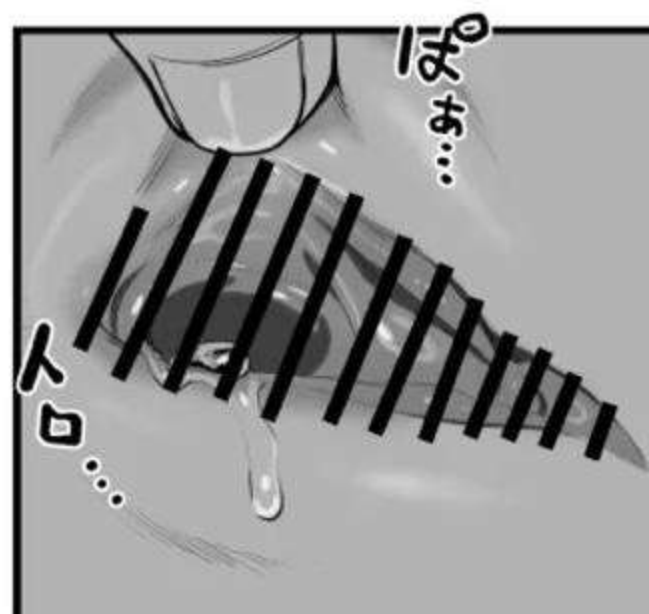
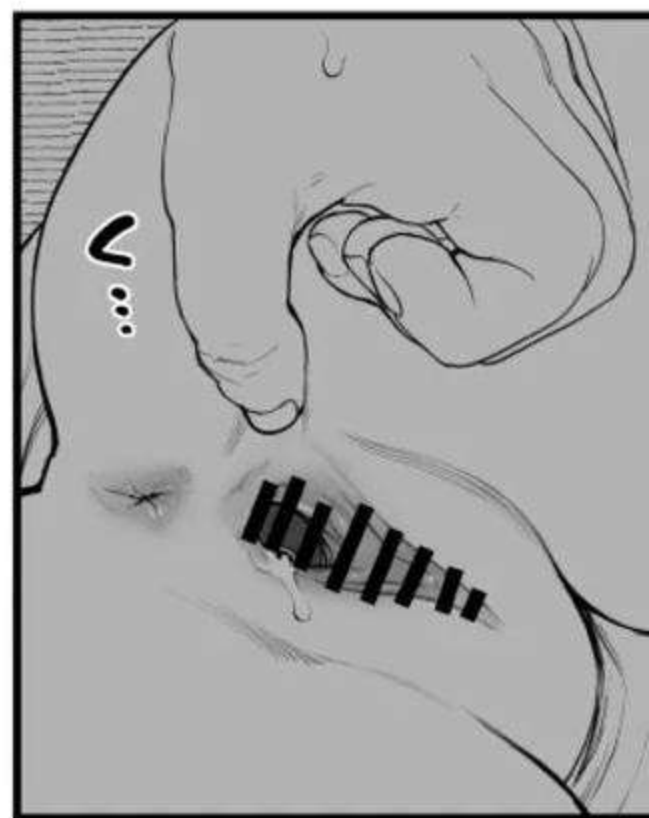
鼻息荒くしたりとか…
無理やり見ようとしてくるとか…

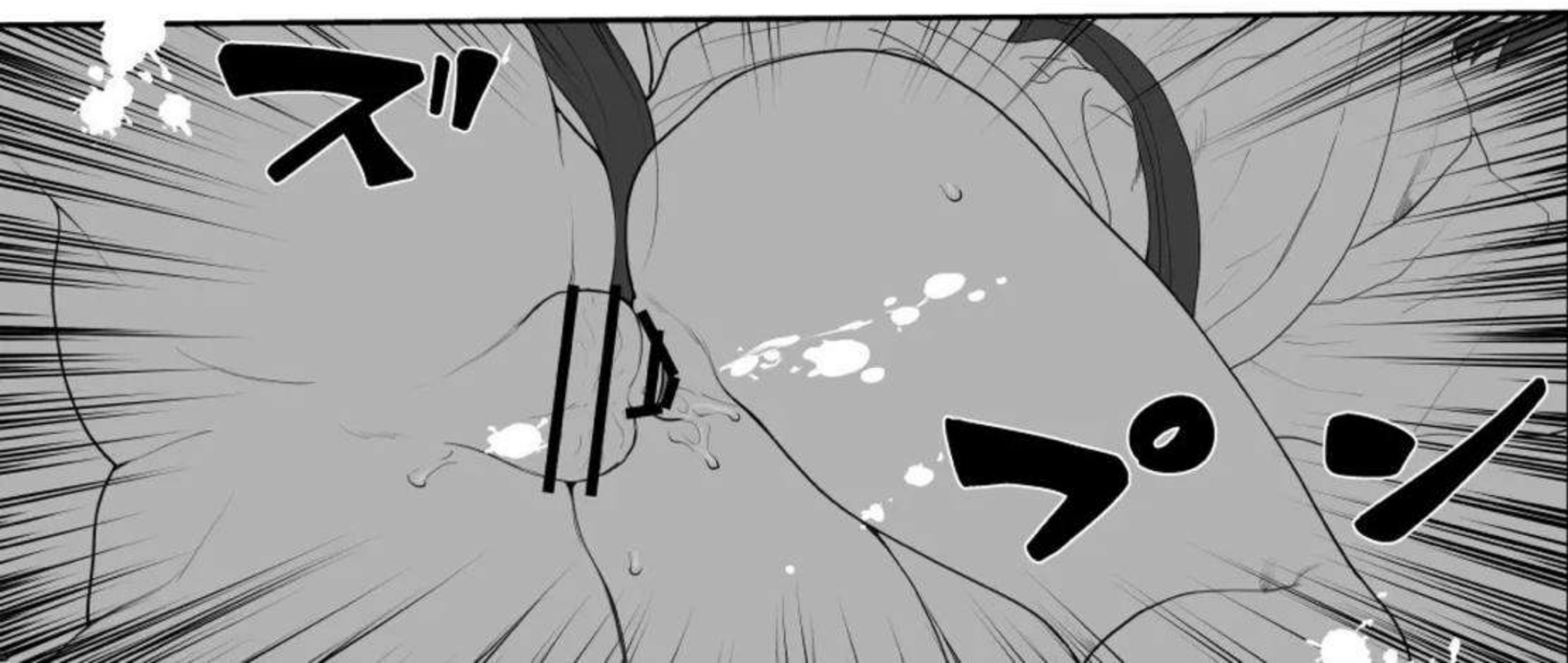
そういう事も
何もされないなんて
ボクって女として
見られてないのかな

グミグミ











はぁ

はぁ

ビクッ

はぁ

パン

んっ

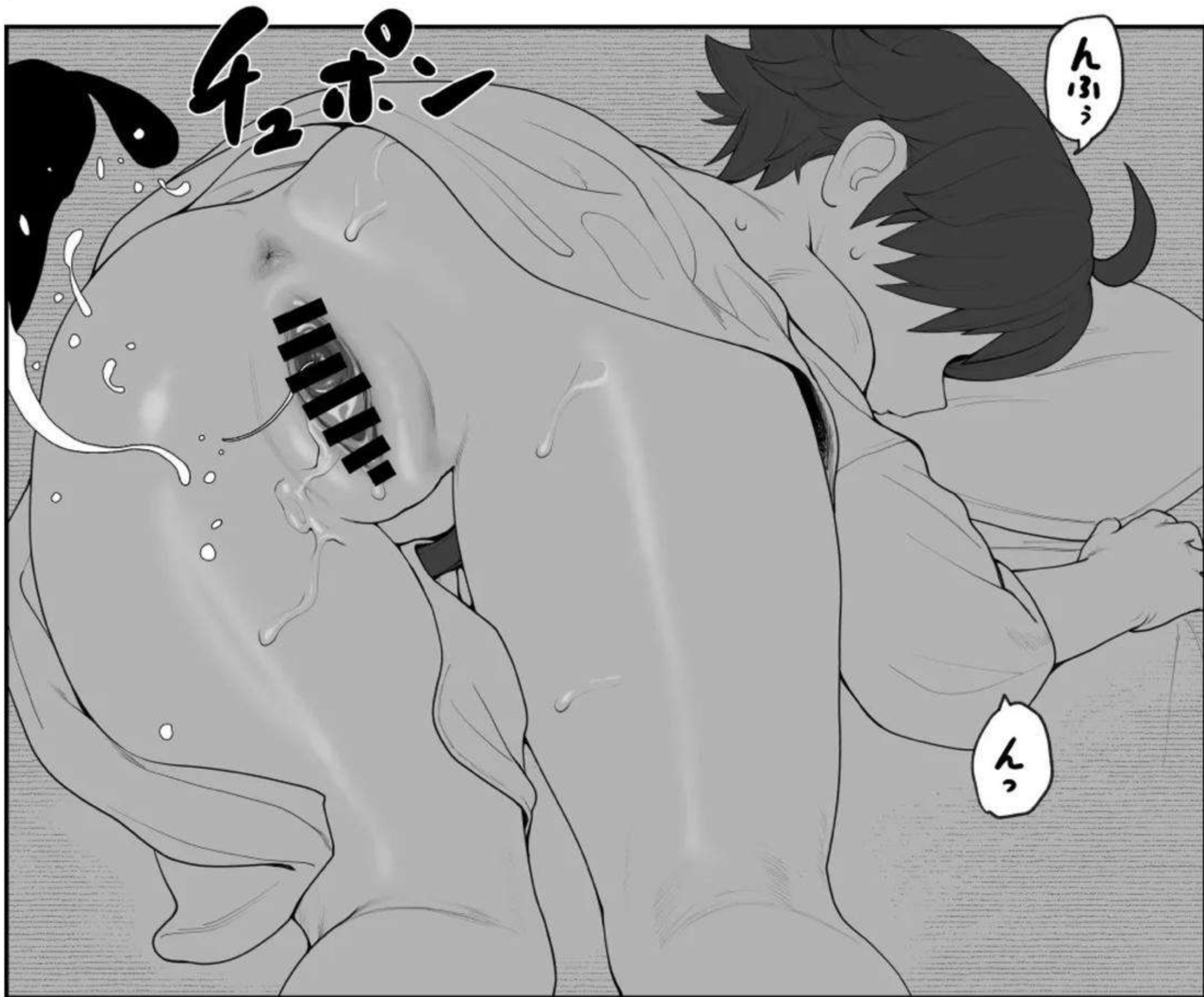
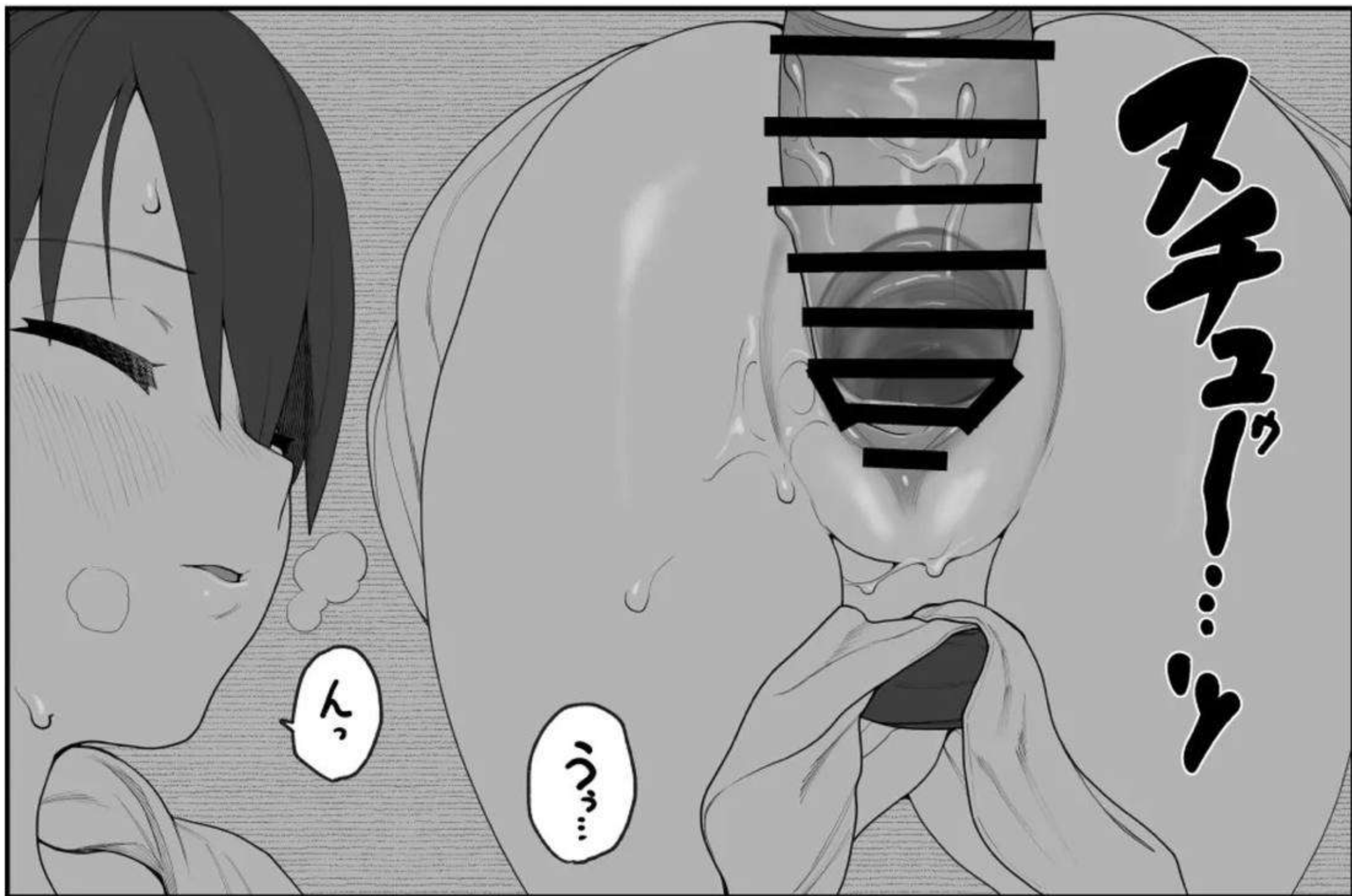
あっ

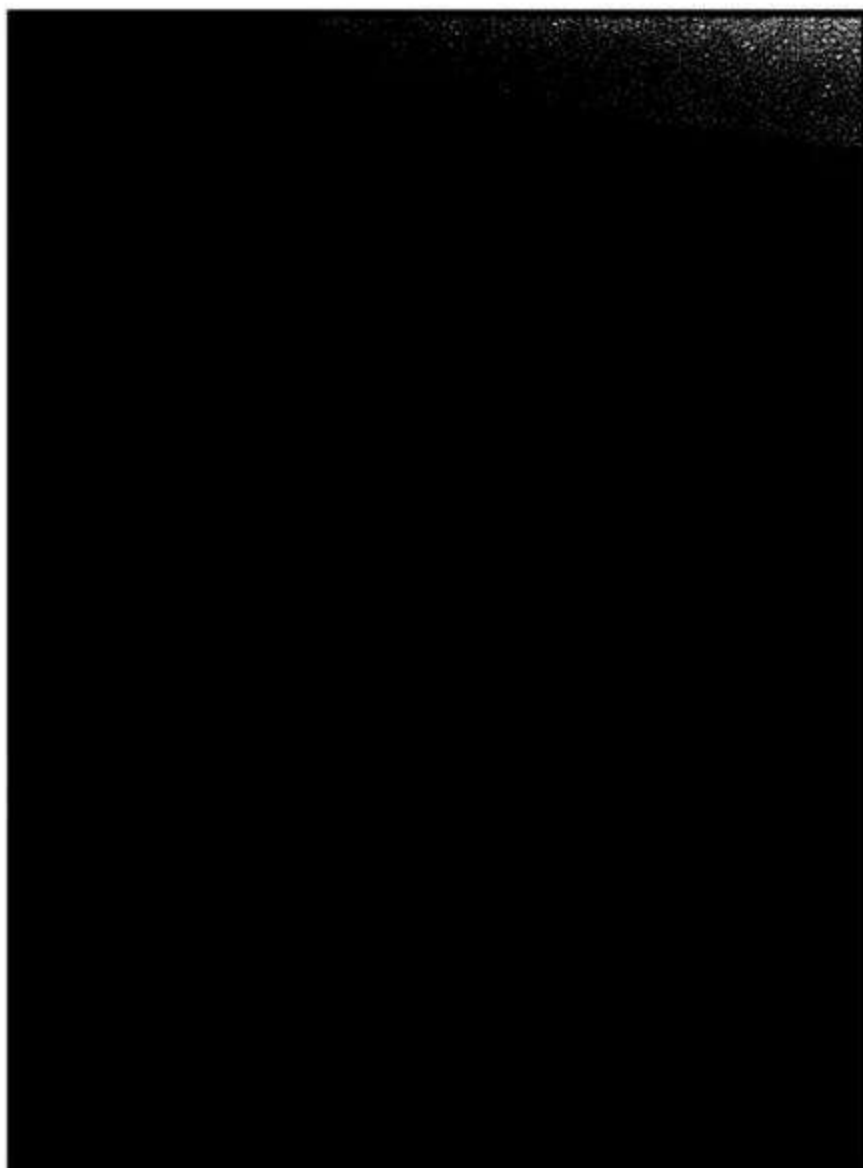
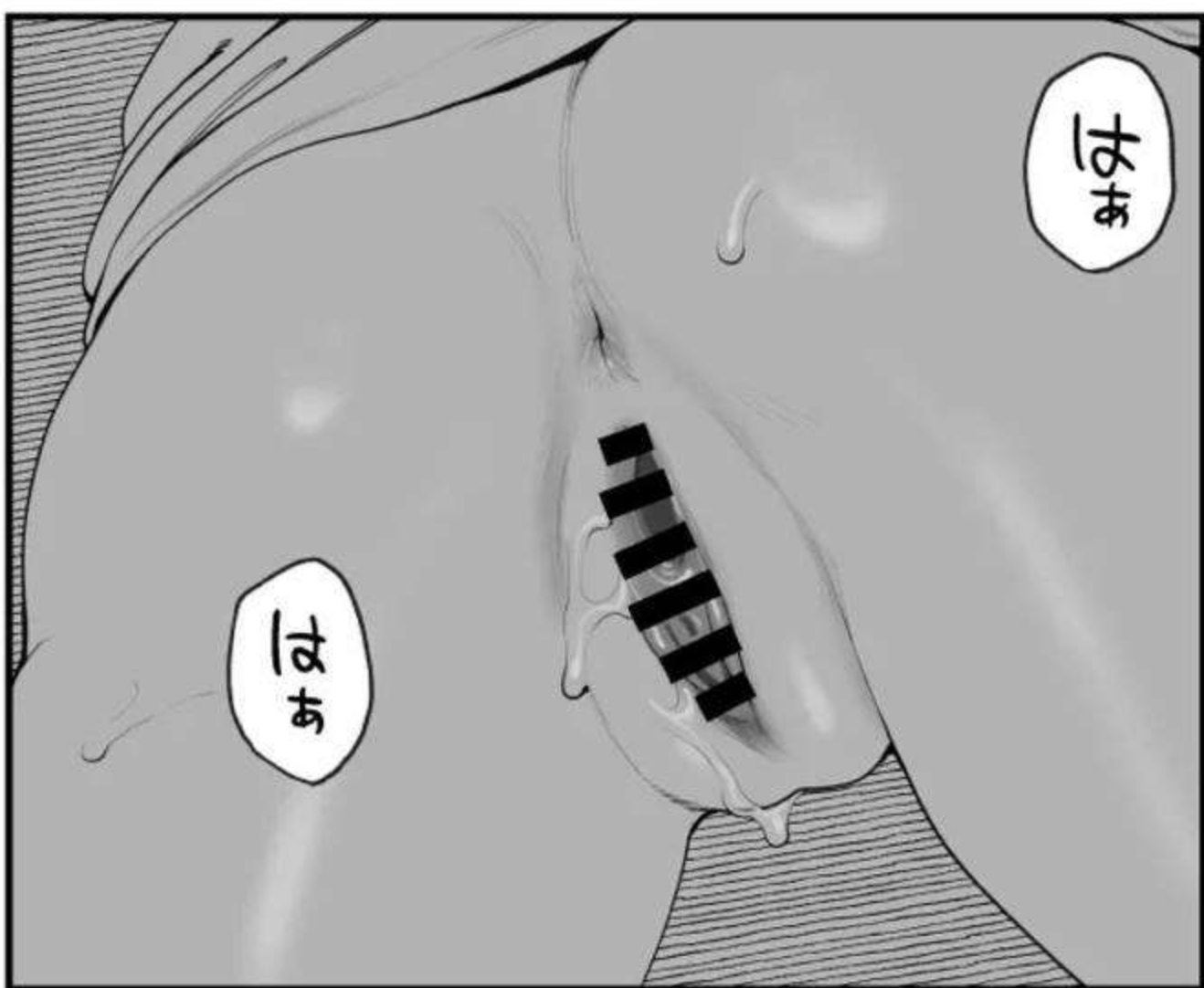
パン

はぁっ

ギョウ〜ウツ







夢を見た

夢の中でボクは
裸を見られた



ううん、
自分から見せてた



お客さんに

胸も

あそこも、

全部



お風呂に入る
夢も見た

いつの間にか
混浴になってて

お客さんの背中を
流すことになった

からかい半分で胸の先を
少し当ててみた

ボクを痴漢してた人が
どんな反応するか見たくて
笑いながら少しずつ
胸を押し付けて…

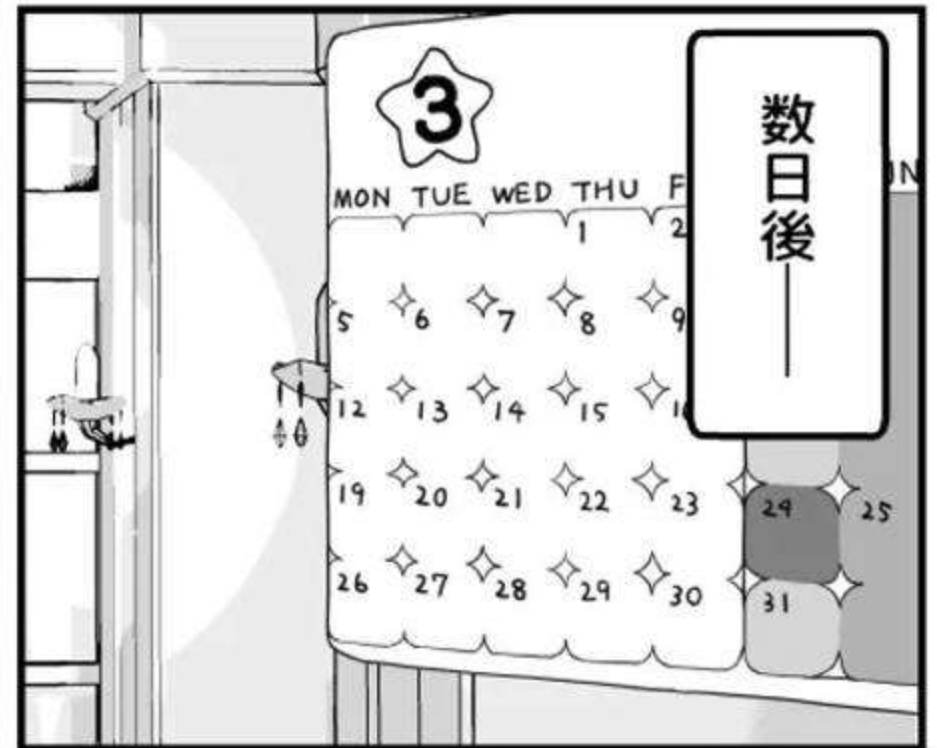
「どう？これでもボクのこと
男みたいって思ってる？」って

最初は冗談のつもりだったのに
なんだか真剣になっちゃって
全身を密着させて奉仕するみたいに
背中を泡立ててた…

刺さるくらい固くなった
乳首を押し付けたら
喜んでくれてる気がして

ボクも頭が
ビリビリって
痺れて

すっごく
気持ち良かった





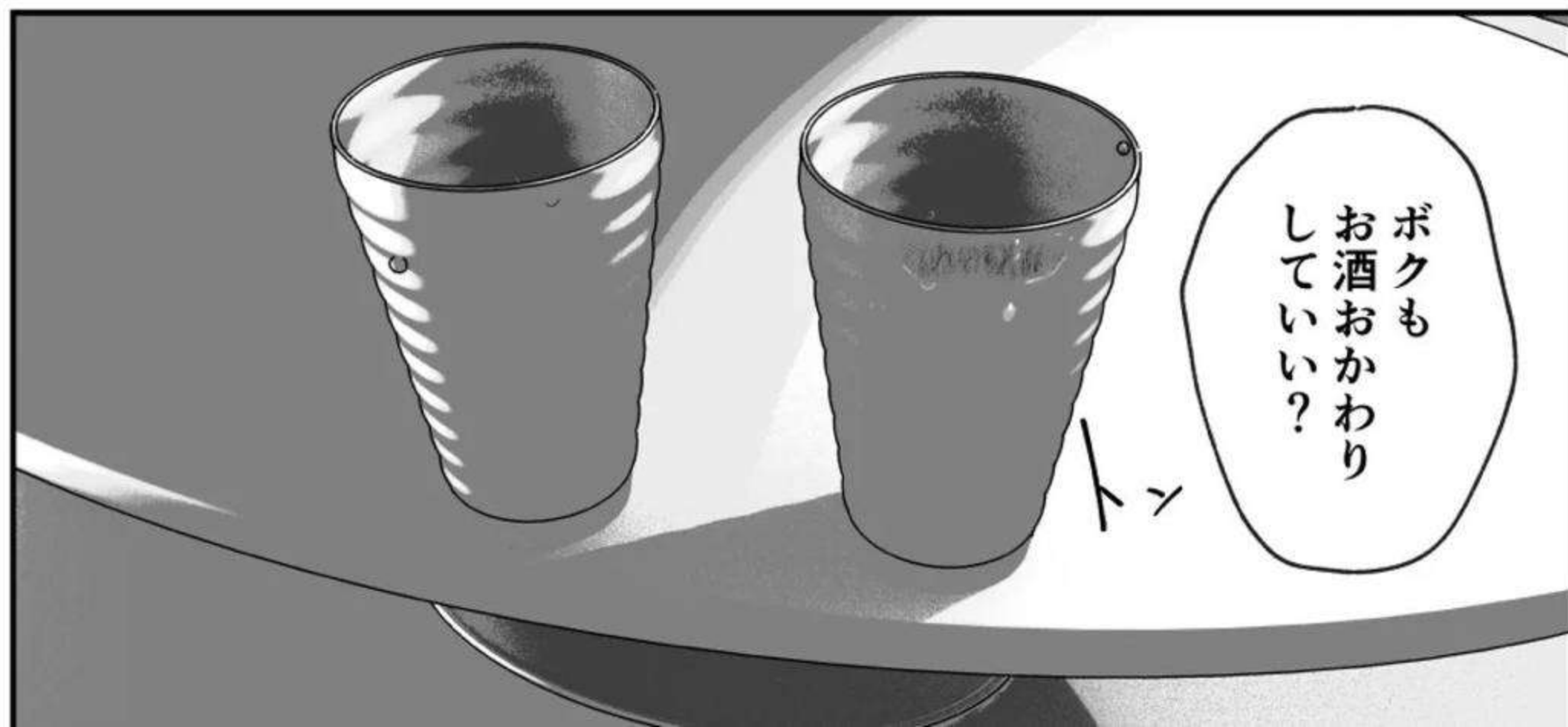


ボクは――

あの快楽の先を
知りたくなつた



その相手は同じ年
くらいの男の子だと
考えていたけど……



ボクも
お酒おかわり
していい？

トン

こんなに飲んだら
酔っ払って
倒れちゃうかもね

すごい
暑いよ

汗、出て
きちゃった

周囲に言いふらさずにリードしてくれて――

もう……
そんなに
見ないでよ……

うん……
実は……

……つけ忘れ
ちゃったんだ……
……下着――

躊躇なく
手を出して
くれて――

ボクの対戦相手に
なってくれる

お酒のおかわり
貰ってくるね

誰かが

いてくれたらいいなって
思ってたんだ





そのために
VIPルームへ
通してくれたんだね？

来た

カリッ
酔っ払った時の
セクハラ…

ノーブラだからいつもより
触られてる感じが伝わってくる…

スリー
スリー
んっ…

VIPルームだから
今日は周りに誰も居ない

どうしよう
ボクこのまま…

最後まで…

あ…!!

入ってきちゃう…
服の中に…手が…

ああ…♡

直接
触られ
ちゃった

ザラザラの
硬い指で
擦られ…っ



ああ……

ハア……

オオ……ッ!!

ハア……

服の上からじゃなくて
直接触られるの、
すごく——



うおッ……

ほっ本当に
ノーブラなんだね

途中でやめ
ないでよっ

バツ

もう触らなく
ていいの？

なに？
ビビって
るの？



トローン♡

気持ちいい……

ナオちゃん……よ
嫁入り前の娘がそんなに
ウツトリした顔しちゃ
駄目だよ……!!

はぁっ♡

はぁ♡



お酒のせい
にできたらい
いって思
ってたのに

でもそれは
お客さんも
同じ…

ふん

シユル

自分から言葉にして
誘う勇氣なんて無いし…

ノーブラだけじゃなくて
ノーパンまでしてたら

無理やりでも
襲ってやる、って
思っかな…







また乳首
スリスリされる…
いつの間にかこの人に
作られちゃった
ボクの新しい弱点

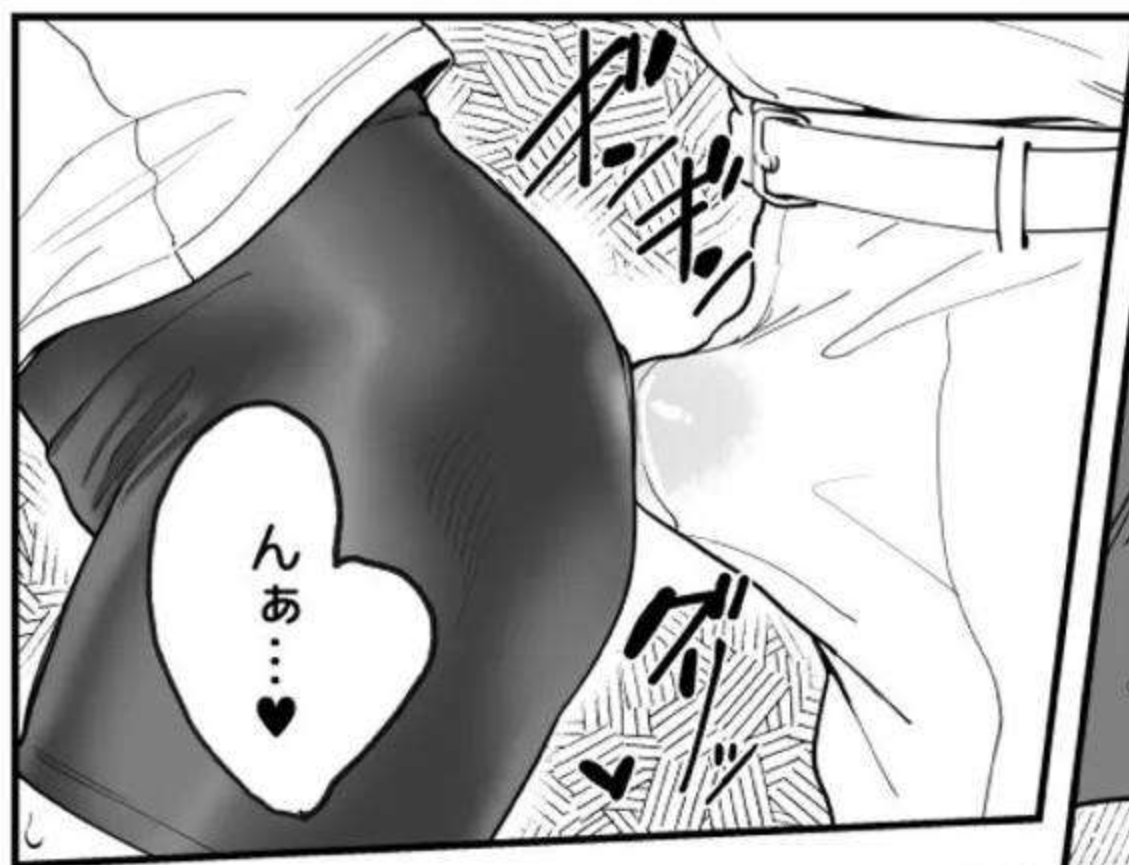


これすきっ

もつと狙ってっ

スリ
お尻も

撫でられると
ゾクゾクする



んあ…♡



あぁっ

これ気持ち
いいよあっ



本当のセックス
みたいだったね...

ねえ...今度は
もっと深く
してみて...

これから
始めるんだ...

ちよつとだけ
怖かったけど

入れてもらうつて
こういう感じなんだ...

ひゃっ♡

うわ♡
んあっ♡

グリー
グリー

ズワッ
ズワッ

フリ
フリ

これなら全然
大したことないよ
ボクもっと
奥まで入れてほしいな

あれ...?
もう終わりなの?

アホォ...

あっ...そっか
終わるんじゃないくて...







熱い…

繋がってる…

ドクン

グリュ♡

もっとお♡

ドクン

もっとグリグリ
押し込んで…♡

じゃ

あはっ…

ト
タ♡♡
タ♡

グリュ♡

ああああっ!♡

あっ

汚され…♡

ボクの…
奥まで

あはっ♡





ベッドから
丸見えじゃん…



うわっ
全部ガラス張りだ



ボク本当はそういう
願望があつたのかも…



自分から裸を見せて
お客さんの背中に
こんな風に胸を押し付けて…

シャァァァ



…前にこんな夢見たな…
恥ずかしくてカーテン閉めちゃったけど
これから裸を見られるんだから…

もじ



あの日と
おんなじだね



お待ちせ



お店とは違うから…

ボクを襲つて…♡



タオルの下はもう
裸だっと思うと
変な感じだよね

見て…ボクの全部…

さっき見られてたし
もう隠す必要ないよね

えへへ…
はい



うわっ!?



ね
ねえ…

ハ
ア

やだ…
いつもの口癖が
出ちゃった…

びっくり
するじゃんか

けっ…
蹴り飛ばす
…よ



食べられちゃう

息が熱い

乳首だけサウナに
入れられたみたい

ああ…
舐められ—



抵抗したくない

やめないで



ボクのおっぱい
美味しそうに
食べられちゃうてる...
中でぐちょぐちょに
舐められて...
歯も舌も駆使して
絞り出されちゃう...
ちゅっ





準備…してるんだよね
セックスの…

グキ

グキ



もっと飲んで…♡

ボクのおっぱい…

チュッパ

チュッパ

スッ



あはっ♡指っ

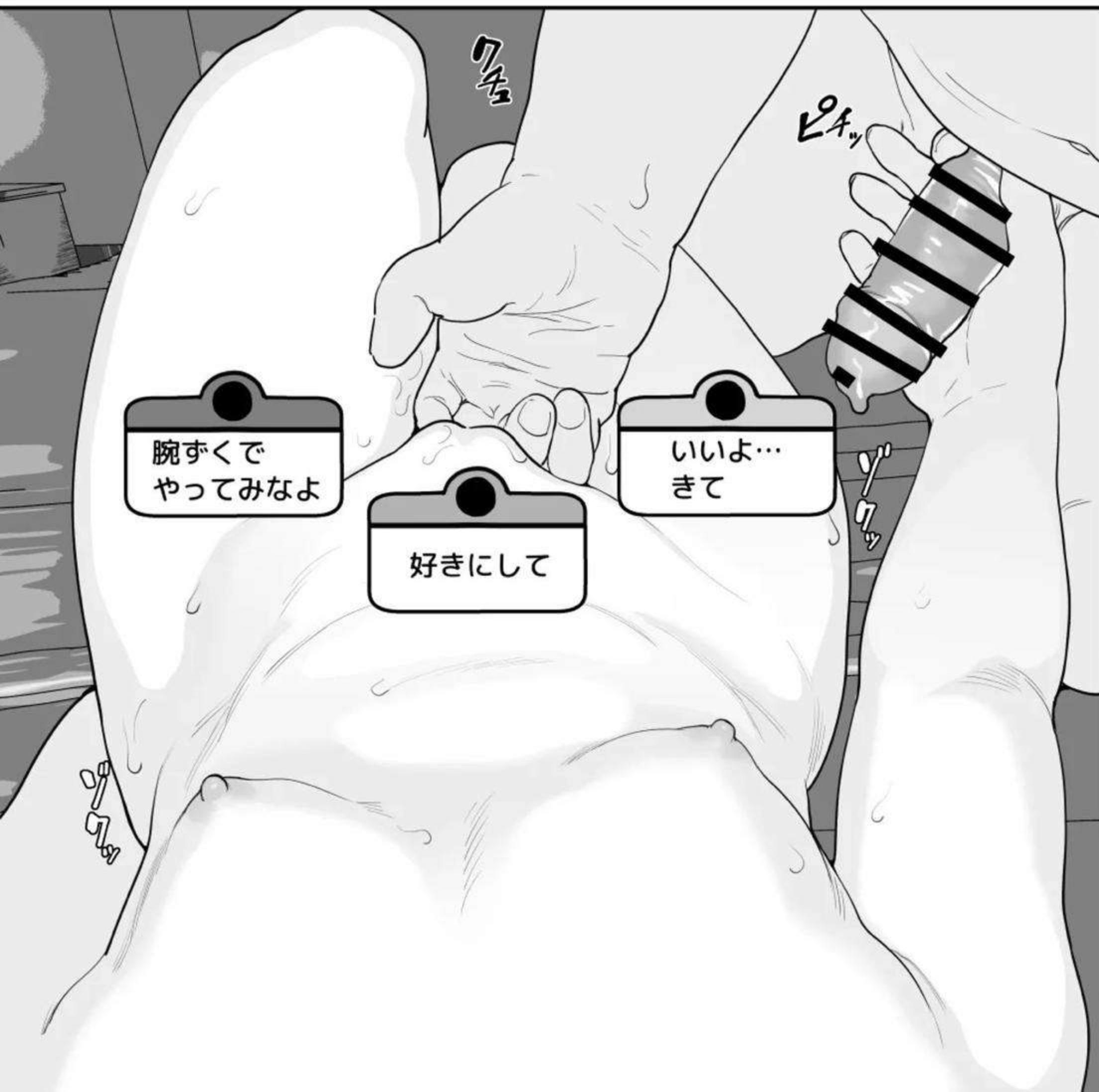
クチゅ

挿れられ
ちゃった♡
あんっ♡

クチゅ

イイ…♡もっと
気持ちよくして…

クチゅ



入ってくる
本当にしちゃうんだ
ボクの
初めての
本当のセックス…

恋人セックスを…

入る…
先っぽが…

入ったっ

アッアッ

あっ

来るっ

イッ

全部
入ってくる…

るッ

ズッ

ぐっちゃん♡

はぁっ♡ はぁっ♡

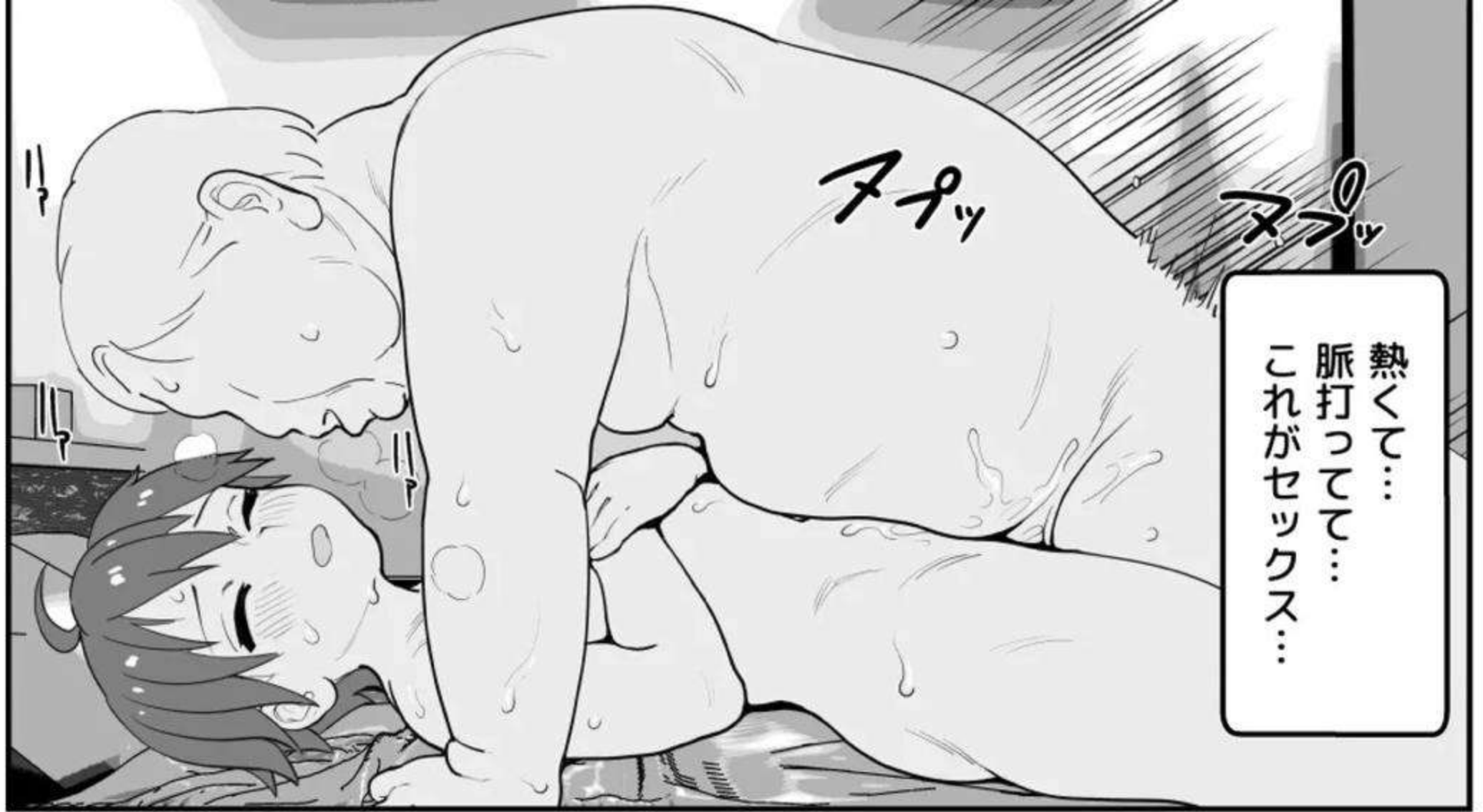
ボクの初めて
捧げちゃった…

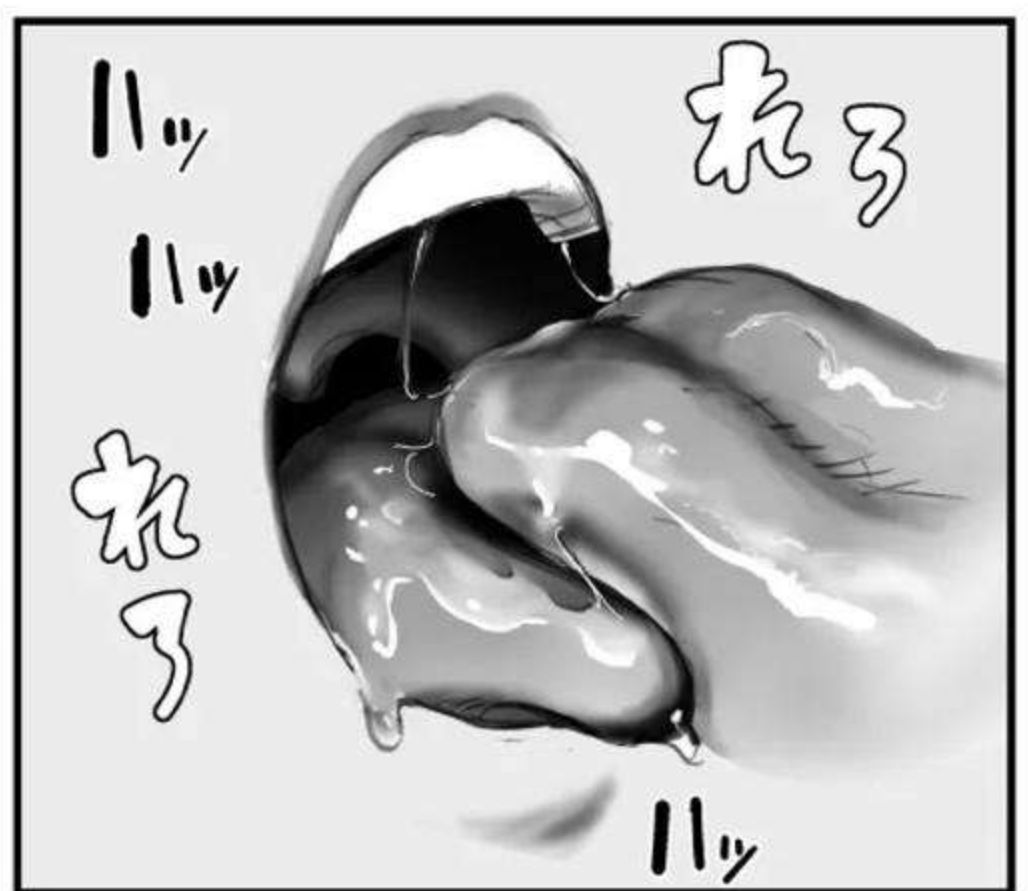
ボク…
キミのものに
なっちゃったね♡

はぁっ…

あやっ











キス
もっと

乳首押しつぶされて
気持ちいい

ムンムン

ぐちゃぐちゃに
繋がってる

捕まえたまま
離したくない

まだ抜かないで

出ていつちゃう……!

ズ
ズ

出すッ
射精すぞッ

いいよ
ボクもっ
来そうなのっ

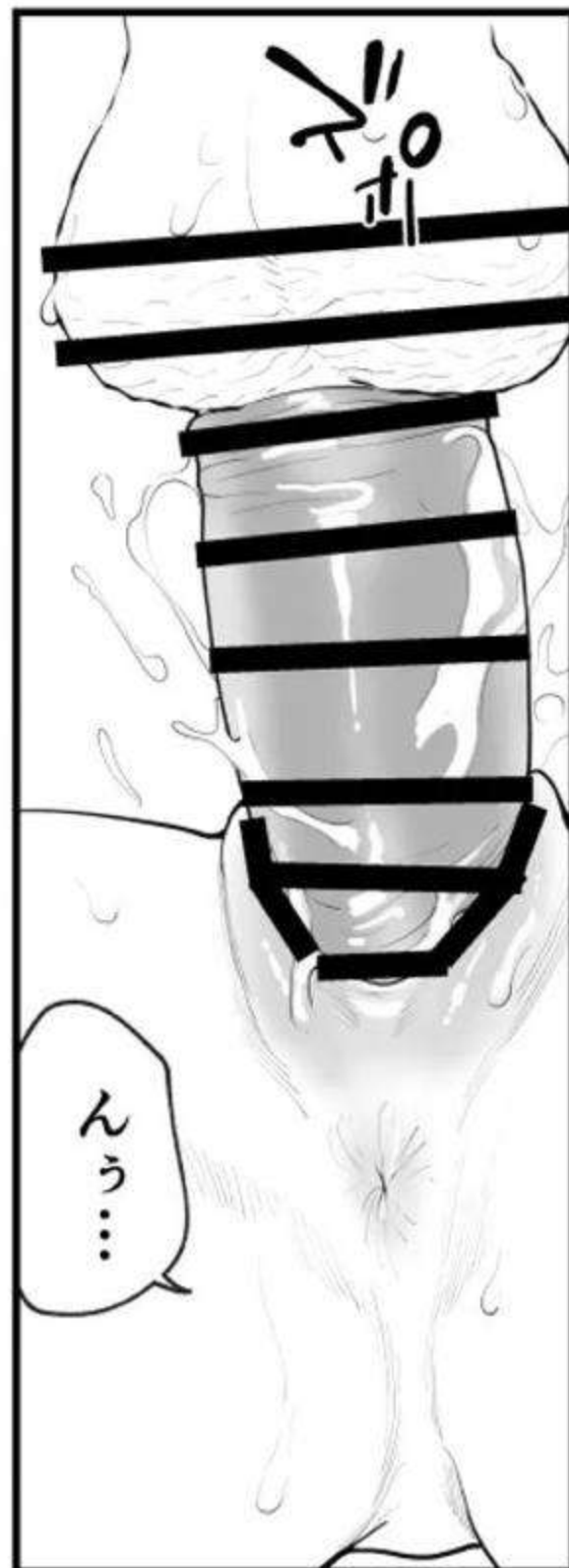
熱い…
来る…

来るう…っ！

ヒュッ！
ヒュッ！
ヒュッ！！

ビクッ

ああ♡





これは
スポーツだよね

身体を使って
楽しくて
気持ちよくて

試合相手がいて
良かった——

もっとボウの中に♡

きて♡

ほじ♡
ほじ♡

ちびゅ♡

コリコリ

コリコリ
和和和

ビュポ

パンッパンッ

スリッパ



こうやって動けばいい？

さっきより
深くまで入るよ

あはっ

この姿勢…

ちょうど
気持ちいいところに
当たってる…

プク

ピュッ…



ここまで
入ってるの
分かるよ

見て

内側から
膨らんでる

三々...

ゴウ...

今コンドーム外したいって
思ったでしょ

ダメだよ
いくらボクでも
それは許せないもん

見ててあげるから
このまま出してよ

ほら
気合い入れて

えいっ♡

やあっ♡

三々



だめ…
だめだってば…

頭真っ白になるっ
眼の前が
光ってる

ほっ

動けない

気持ちいい

ポコ

そこまでする
つもりじゃ
なかったのに

お

今すぐ離れなきゃ
いけないのに
あそこを密着させて
吸い付いちゃってる

精子…

精子が…
入ってきてる

熱い…

精子

ボクもっ戻れないよ…

女の子扱いされて
なかった頃に…



講習会が終わったあと
師範代が誰かと話している声が聞こえた

他の師範代に
不調の相談をしているのだろうか









門下生に女として
見られたらいムッ
どうする気だ？

道場の皆に
限ってそんな事
絶対はないよ

私は…ゴリッ
いいのかね？

だってキミは…
お店のお客さんだし

あはっ
♡

ちゅぽ

ちゅぽ

ムニ

ズロツッ

ニョボ*…♡

スパッツが
キミのおちんちんの
形に伸びて…

生地が纏わり
ついて気持ち
いいよお…♡





コンドーム外させて
好きでもない人と
セックスしちゃってる…

ギシ
ギシ

あの射精された時の
頭が真っ白になる感覚

それをまた味わう
ためだけに…

いいよ
射精してっ

ボクの中に

ギュー

ドロドロの

精液

いっ♡

こんなことを繰り返していた
ボクの身体は—

そして—

は—
は—

は—
は—

アッ…



見つかる前に
全部飲んで…

ストツ

気持ちいいのは
本当のこゝで

反対側も♡
早く…っ

だからこそ深刻に
取り合わないのが
許せない

そんな不安と怒りが
母乳と一緒に
吸い出されていく

今では
乳搾りしてもらわないと
夜も眠れなくて――

そんなことを
頼める相手は
この人しか居なくて

この依存から
抜け出せない



